

ことば  
言葉のしゅるい

□年 □組 □番 名前

田中さんの学級では、言葉のしゅるいについて学習しました。言葉には、名前を表す言葉、動きうごを表す言葉、様子ようすを表す言葉などがあります。

田中さんは、いろいろなしゅるいの言葉を使って、妹と二人でシャボン玉あそびをしたことを作文に書こうとしています。次の作文メモの□□に入る言葉を、あとの1から4までの中から一つえらんで、番号にまるをつけましょう。

【田中さんが書いた作文メモ】

作文メモ① 「小さなシャボン玉」

◆ア よく息をふくと小さなシャボン玉ができました。

- 1 楽しかった    2 いきよい    3 わたしは    4 いきおい

☆様子を表す言葉が入ります。

作文メモ② 「大きなシャボン玉を作るには」

◆大きいシャボン玉を作るにはイ 息をふけば、よいだろうと考えました。

- 1 楽しく    2 そっと    3 妹と    4 考えて

☆様子を表す言葉が入ります

作文メモ③ 「シャボンえきを工夫して」

◆ 妹が、

「ウ、シャボンえきをこくしてみたらどうかしら。」  
と言ったので、こいシャボンえきを作ることになりました。

1 わたしは

2 弟と

3 おねえちゃん

4 お母さん

☆名前を表す言葉が入ります。

作文メモ④ 「シャボン玉づくりは大せいこう」

◆ シャボンえきを作りなおして息をふくと、大きなシャボン玉が  
できました。シャボン玉は、空高くエ。

1 できました

2 とんでいきました

3 楽しかったです

4 消える

☆動きを表す言葉が入ります。

## 言葉のしゅるい (答え)

田中さんの学級では、言葉のしゅるいについて学習しました。言葉には、名前を表す言葉、動きを表す言葉、様子ようすを表す言葉などがあります。

田中さんは、いろいろなしゅるいの言葉を使って、妹と二人でシャボン玉あそびをしたことを作文に書こうとしています。次の作文メモの [ ] に入る言葉を、あとの1から4までの中から一つえらんで、番号にまるをつけましょう

ア：4	イ：2	ウ：3	エ：2
-----	-----	-----	-----

### (解説)

作文メモ①【小さなシャボン玉】

- ・「様子を表す言葉」のうち正しいのは4の「いきおい」です。
- 2の「いきよい」とまちがえないように注意しましょう。3の「わたしは」は「名前を表す言葉」です。

作文メモ②【大きなシャボン玉を作るには】

- ・「様子を表す言葉」は1と2ですが、そのうち2の「そつと」をえらびます。楽しくふいても大きなシャボン玉にはならないので、文章の意味を考えて 言葉をえらぶ必要(ひつよう)があります。3は「名前を表す言葉」、4は「動きを表す言葉」です。

作文メモ③【シャボンえきを工夫して】

・「名前を表す言葉」のうち、妹の会話文に、だれが登場するかを考えます。わたしと妹が二人でシャボン玉あそびをしています。妹がわたしのことをよぶのですから、3の「おねえちゃん」が正しいですね。

作文メモ④【シャボン玉づくりは大せいこう】

・「動きを表す言葉」をえらびますが、「空高く」につづく言葉をえらぶとすると、2の「とんでいきました」になります。重なる言葉をさけたり、つながりを考えたりして言葉をえらぶのも大事なことです。

本や文章を読んで、その中で使われている言葉が、どのような性質せいしつを持ち、どのように使い分けされるのかを考えてみましょう。

また、作文などでいろいろなしゅるいの言葉を使う場合には、その文の中でふさわしい形や言い方に直して正しく使しましょう。